



# Osaka Flower Carpet

# 1 Osaka Flower Carpet とは

2025年大阪・関西万博の機運醸成促進を目的とし、万博記念公園 太陽の広場に大きな花絵を制作・展示するイベント。「インフィオラータ(花絵)」を通して、吹田市を盛り上げていきたい！と集まった産学官の連携で結成したプロジェクトチームが主催となり、取り組んでいます。

## 【インフィオラータ(花絵)】

道路などをキャンバスに見立て花びらや茎といった自然のものを使って描く絵。

出来上がりの様子は、花でできたカーペットのよう。

その起源は13世紀のイタリアまでさかのぼり、1625年にイタリア・サンピエトロ寺院でモザイク風の花のデコレーションを行ったことが、現代のインフィオラータの源流。



◀ 2022年の作品

2023年の作品 ▶



# 2 取組内容

## (1)吹田の新たなレガシーに

2025年大阪・関西万博を起点に、2026年以降は吹田の新たなレガシーとしてインフィオラータがまちに根付くよう取組を行っていきます。

## (2)フラワーリンケージ(SDGsへの貢献)

インフィオラータで使用する花は、商品価値の低い花を中心に使用(※)し、さらにインフィオラータで役割を終えた花は「資源花」として活用し、社会での有効活用を経て再びインフィオラータ創作へと循環するサイクルを定着させることで、SDGsへの貢献を目指します。

※2024年から、球根栽培のため廃棄予定だった新潟県産のチューリップのみを使用。

## (3)市民から魅力が広がる仕掛けづくり

インフィオラータの制作をはじめとする、一連の取組を市民参加で行うことで、市の魅力づくりや魅力の発信等のジブンゴト化。



# 3 吹田市での活動

| 年    | 主な活動内容   | インフィオラータの素材・特徴                          | 市の関わり方 |
|------|--|---|--------|
| 2022 | ・Osaka Flower Carpet 2022を開催                         | 素材:花びら、砂                                | 後援     |
| 2023 | ・Osaka Flower Carpet 2023を開催<br>・クラウドファンディングを実施      | 素材:花(原形のまま使用)<br>特徴:立面インフィオラータ          | 主催     |
| 2024 | ・Osaka Flower Carpet 2024を開催<br>・イベントで使用した花を元に再生紙を作成 | 素材:チューリップ<br>特徴:下絵を使用せず、マーキングポイントを用いて制作 | 主催     |
| 2025 | ・Osaka Flower Carpet 2025を予定<br>など                   | 素材:チューリップ                               | 主催     |
| ⋮    | その先も、吹田市でOsaka Flower Carpetの活動を実施予定                 |   |        |

## 4 今後の取組と課題①

### 【課題】

インフィオラータの制作イベントだけで終わらない、再生紙の活用を含む年間を通じて様々な場面で老若男女、障がいや病気の有無に関係なくみんなが関わることができる取組となること。

#### (1)再生紙の活用(例)

##### ア ドナルド・マクドナルドハウスおおさか健都へのプレゼント

闘病中の子どもやそのご家族等に配布します。

闘病するためのモチベーションや孤立しがちな家族が楽しめるよう描いた絵をイベント会場で飾る等取組内容を検討します。

##### イ 吹田市のプロモーションカードを作成

木の子ども通貨「mocca」と連携し、イベント等でプロモーションカードを用いたお仕事を子ども達に体験してもらいます。

##### ウ 特別支援学級等へプレゼント

小中学校の特別支援学級等へプレゼントし、絵を描く等創作活動に活用していただきます。

プレゼントした学校から絵画作品を募集し、インフィオラータのデザインに活かす等活躍の場を創出します。



# 4 今後の取組と課題②

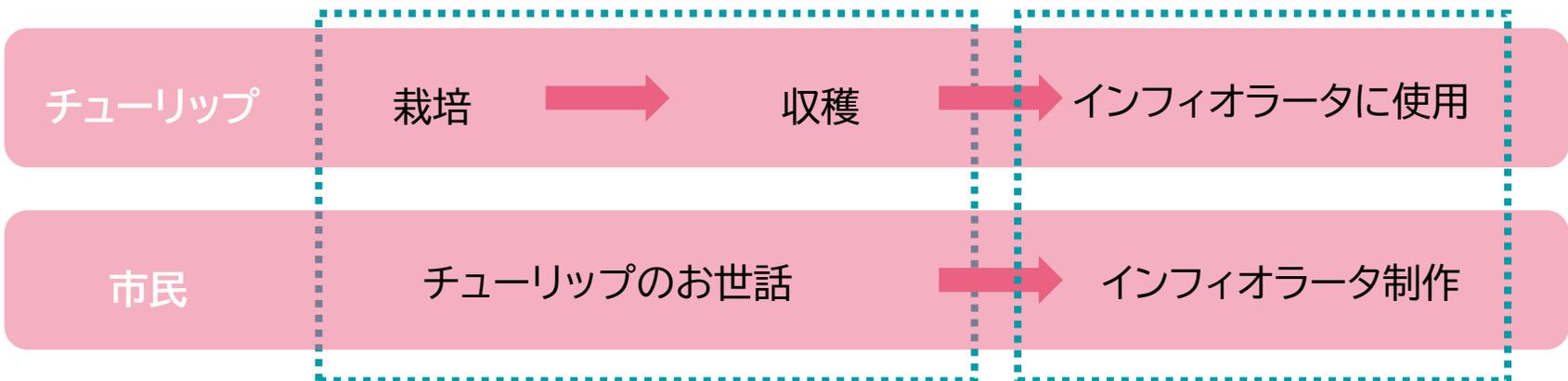
## (2)市民参画の方法

ア イベント当日の参加者は事前申込制で、広く市民から募集を行っています。

前回の参加者数:127名(全体の80%が吹田市民、主にご家族で参加。)



イ 吹田市内の公園等でもチューリップの栽培を行い、市内で育てたチューリップをインフィオラータに使用することを目指します。(候補:江坂公園・万博記念公園)



# 5 御意見をいただきたいこと

方針

3

## 市民から魅力が広がる仕掛けづくり

これまで知らなかった本市の魅力に触れたり、当たり前と思いがちな部分が実は当たり前ではないといった、市民にとっての「気づき」の機会を増やす取組を実施し、市民から本市の魅力が市内外に広がる仕掛けづくりを図ります。

を踏まえ

単に市民参加でインフィオラータを制作するだけの取組ではなく、制作にいたるあらゆる場面で市民を巻き込む取組にしていきたいと考えています。



- 再生紙の活用により市民を巻き込む方法についての御意見(制作後の場面)
  - ①新たなアイデア(「吹田らしい」活用方法)
  - ②現在の活用例(DMH・特別支援学級での配布、プロモーションカードの作成)
- 花絵制作以外の形で市民を巻き込む方法の御意見。(制作準備の場面)  
※現在想定しているもの:花の栽培
- インフィオラータ参加者が発信したくなるような新たな仕掛けによる市民を巻き込む方法の御意見。(制作時の場面)